高砂市中小事業者脱炭素化設備等導入促進補助金のご案内

高砂市は中小事業者における地球温暖化対策を推進し、併せて中小事業者の持続的成長の実現 並びに地域産業の振興を図るため、市内中小事業者が実施する再生可能エネルギー設備又は省エ ネルギー設備の導入に要する経費の一部を予算の範囲内において補助します。

ዹ 補助対象確認フロー図

下記フロー図にて、補助対象事業に該当するか確認してください。 省エネルギー設備導入には、必ず「省エネ診断」を受けてください。

はい いいえ →

営利目的を事業とする中小企業法第2条第1項に規定する中小事業者 (会社及び個人)で、市内に事業所がありますか?

補助対象経費 100 万円以上の再生可能エネルギー設備の導入あるいは 省エネルギー設備の導入(既設設備の更新)ですか?

対象外

市外事業者、新設工場、 社会福祉法人、医療法 人等は対象外

.........

中古設備、リース契約 補助対象経費が100万 円未満は対象外

再生可能エネルギー設備の導入は①へ 省エネルギー設備の導入は20へ

①再生可能エネルギー設備の導入

※高砂市中小事業者脱炭素化設備等導入促進補助金 交付要綱の別表第2 (市ホームページ (ページ ID:10321) に掲載)を参照

下記ABの両方を満たしていますか?

T

t - CO2 以上の CO2 削減効果がある

®市ホームページ (ページ ID: 10321) に掲載している「自家消費 率等算出資料 | (Excel ファイル)により計算した自家消費率が概ね 70%以上ある

部分的に補助対象にな る場合もあります。 個別にお問い合わせく ださい。

太陽光発電設備の場合、過積載率は概ね120%以内ですか?

補助対象となります

②省エネルギー設備の導入

省エネ診断を受けていますか?

設備投資額(設備費+設置工事費の一部※)100万円当り年間2.0 t - CO2 以上の CO2 削減効果がありますか?

省エネルギーセンター などが実施する省エネ 診断を受けてくださ

補助対象外

補助対象となります

※高砂市中小事業者脱炭素化設備等導入促進補助金 交付要綱の別表第2 (市ホームページ (ページ ID:10321) に掲載) を参照

- 1 -

▲ 補助対象となる設備・補助率等

補助対象事業	補助率	補助上限額
 ① 下記の再生可能エネルギー設備等の導入 ・ 太陽光発電設備(20 キロワット以上に限る) ・ 太陽熱発電設備 ・ 風力発電設備 ・ 小水力発電設備 ・ 地熱発電設備 ・ 地熱発電設備 ・ バイオマス発電設備 ・ 上記の発電設備と連携して導入する蓄電池 	設備費※(設備費にかかる国・県等の補助金・寄付金その他の収入額を控除した額。税別。)の3分の2以内	
 ② 下記の省エネルギー設備の導入 ※省エネ診断を受診し、その結果をもとに申請 ・空調設備(複層ガラス、機能性フィルムなど 空調負荷低減を目的とした建築物外皮を含む) ・照明設備 ・燃焼設備 ・その他省エネ効果が得られる設備 ・業務用燃料電池 ③ 上記①または②に併せて導入するエネルギー管 理装置(EMS装置) 	設備費※(設備費にかかる国・県等の補助金・寄付金その他の収入額を控除した額。税別。)の2分の1以内	合計で 上限1千万円

- ※1 設備費は、CO2排出削減に寄与しない周辺機器や消耗品、予備機、非常用設備等を除く
- ※2 中古設備、リース契約による設備の導入は対象外
- ※3 工事費は対象外
- ※4 省エネ診断は、資源エネルギー庁の補助事業である省エネ最適化診断、省エネお助け隊等で診断が受けられます(有料)











- ↓ 補助対象者の要件 ……… 以下の要件を全て満たす市内中小事業者
 - (1) 中小企業基本法第2条第1項に規定する中小企業者*で、市内で営利を目的に継続して事業を営み、引き続き市内において事業を継続する意思を有すること
 - (2) 市税等を滞納していないこと
 - (3) 「高砂市における暴力団の排除の推進に関する条例」に規定する暴力団及び暴力団員でない者又はこれらの者と社会的に非難されるべき関係を有していない者
 - (4) 過去に本補助金の交付を受けていないこと
 - ※中小事業者に該当するかどうかについては、中小企業庁のホームページで確認(「中小企業 の定義」で検索)するか、お問い合わせください。

♣ 補助対象事業の要件 ……… 以下の要件を全て満たす事業

(1)	市内の事業所で実施する事業であること				
(2)	<mark>設備ごとに</mark> 下記の二酸化炭素排出量の削減効果があるもの				
			投資額	二酸化炭素排出量の削減効果	
1	<u> </u>	再生可能エネ	設備費と設置工事費の一部	左門1 0+ C0 以上	
	ルギー設備	の合算額 100 万円当たり	年間 1 . 0 t-CO ₂ 以上		
2	<u> </u>	省エネルギー	設備費と設置工事費の一部	左門3 0+ 00 N L	
	(2)	設備	の合算額 100 万円当たり	年間 2 . 0 t-CO₂以上	
(3)	二酸化炭素排出量削減効果を定量的に把握できること				
(4)	設備費が100万円以上の事業であること				

※二酸化炭素排出量削減効果の計算方法(**設備ごとに計算してください**)

年間の二酸化炭素排出削減量を設備工事費(補助対象経費+補助対象経費以外の材料費+工事費)で除した値になります。詳しくはご相談ください。

※電気使用量に係る二酸化炭素排出削減量計算方法について

電力に係る排出係数は「 $0.000419 t - CO_2/k Wh$ 」を使用してください。

(環境省・経済産業省公表の電気事業者別排出係数 (特定排出者の温室効果ガス排出量算 定用) における関西電力(株)の令和5年度実績値)

- ↳ 事前申込期間 ……… 令和5年5月1日(月)から令和7年12月26日(金)まで
 - ① 予算額に達した時点で事前申込の受付を終了します。
 - ② 予算の範囲を超えた日に複数の事前申込があったときには、その補助申請者全員を対象に 抽選を行い、当選した者の申請を受付けます。
- ♣ 相談・事前申込方法

高砂市役所 環境政策課(市役所本庁舎3階⑦番の窓口)に提出してください。

※申請に必要な様式は、高砂市ホームページからダウンロードすることができます。

(ページ ID:10321)

※郵送による申請も可(押印不要の申請書類については、メールによる提出も可)

【問合せ先】 高砂市生活環境部環境経済室環境政策課

〒676-8501 高砂市荒井町千鳥1丁目1番1号

電 話 079-443-9029 (直通)

FAX 079-443-1102

E-mail tact2915@city.takasago.lg.jp



申請者 高砂市 ・補助対象設備にかか ①市に事前相談 【提出資料】 「・事業計画 る条件等の確認 相談 ・収支予算書 ・事業内容の修正依頼 し・CO₂削減効果の資料など 高砂市が申請可能と判断 ②事前申込書(様式第1号)を市に提出 【添付書類】※ (1) 収支予算書(様式第2号) 提出 (2) 見積書 審査 (3) 平面図、配置図、設備のカタログ等 (4) CO。削減効果の算出資料 「事前申込受理決定 (5) 自家消費率(再エネ設備の場合) 通知書しの送付 送付 ③補助金事前申込受理決定通知書 受理 ④脱炭素化設備の導入着手(受理通知日から1年以内) 中間審査 報告・審査 ⑤脱炭素化設備の導入事業の中間報告 ⑥事業完了(受理通知日の属する年度の次年度末まで) ⑦補助金交付申請書(様式第6号)を市に提出 【添付書類】※ (1) 収支決算書(様式第2号) (2) 完成写真 (3) 契約書等の写し 提出 (4)領収書の写し (5)検査済証書(許認可を受けた場合) (6) 市税等の完納証明 書類審査(現地検査) (7) 事業内容の分かる資料(位置図、平面図、配置図等) 「交付決定通知書」 の送付 送付 ⑧補助金交付決定通知書 受理 記入・提出 請求書受領 ⑨補助金請求書(様式第8号)を市に提出 補助金交付 補助金入金 ⑩市から補助金受領 ⑪事業完了後1年間のCO₂削減効果を報告 事業効果の確認 提出 ※追加でほかの添付資料が必要となる場合があります。